令和２砂糖年度における
砂糖及び異性化糖の需給見通し
（第３回）

令　和　３　年　３　月

農林水産省

令和2砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し

表－1：砂糖の需給見通し　（単位：千トン）

項目			期間	令和元砂糖年度（実績）	令和2砂糖年度 10月－12月（実績）	1月－3月（実績見込み）	4月－6月（見通し）	7月－9月（見通し）	合計
消費量	分蜜糖			1,721	456.9	389.7	442.1	451.3	1,740
	含蜜糖			35	6.7	11.8	9.5	6.9	35
	合計			1,756	463.6	401.5	451.6	458.2	1,775
供給量	国内産糖	分蜜糖		777	362.3	365.8	43.0	―	771
		含蜜糖		11	1.1	7.5	0.8	―	9
		小計		788	363.4	373.3	43.8	―	781
	輸入糖	分蜜糖		1,002	285.9	137.0	291.7	302.7	1,017
		含蜜糖		8	1.6	3.6	2.5	0.8	8
		小計		1,010	287.5	140.6	294.2	303.5	1,026
	合計	分蜜糖		1,779	648.2	502.8	334.7	302.7	1,788
		含蜜糖		19	2.7	11.1	3.3	0.8	18
		小計		1,797	650.9	513.9	338.0	303.5	1,806
期末在庫				374	567.3	667.9	554.3	399.6	400

（注）　1．分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
　　2．輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表－2：加糖調製品の需給見通し　（単位：千トン）

項目	期間	令和元砂糖年度（実績）	令和2砂糖年度 10月－12月（実績）	1月－3月（実績見込み）	4月－6月（見通し）	7月－9月（見通し）	合計
消費量		496	121.8	114.2	122.1	126.7	485
供給量		496	121.8	114.2	122.1	126.7	485

（注）　1．改正糖価調整法（平成30年施行）に基づき調整金の対象とされた加糖調製品を対象としている。
　　2．消費量は対象となる加糖調製品の輸入量（財務省貿易統計より算出）を踏まえて見通しており、供給量は消費量に見合った量が供給されるものとして見通している。
　　3．令和2砂糖年度の消費量は、令和元砂糖年度及び平成30砂糖年度の輸入実績を踏まえて見通している。

表－3：異性化糖の需給見通し　（単位：千トン）

項目	期間	令和元砂糖年度（実績）	令和2砂糖年度 10月－12月（実績）	1月－3月（実績見込み）	4月－6月（見通し）	7月－9月（見通し）	合計
消費量		785	165.2	171.3	257.5	235.5	829
供給量		785	165.2	171.3	257.5	235.5	829

（注）　標準異性化糖に換算した数量である。

１　砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖消費量

分蜜糖消費量は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響は見込まれるものの、ワクチン接種が進むにつれて徐々に人の移動が活発になることや東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を前提とした需要増加が一定程度想定され、初めて緊急事態宣言が発出されていた前年同期に比べて需要は回復すると見込まれることから、４－６月期は対前年＋9.6%の442.1千トン(＋38.7千トン)、年間では近年の消費動向も勘案し、1,740千トン（対前年＋1.1%、＋19千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖消費量

含蜜糖消費量は、近年の消費動向等を勘案し、35千トン(対前年同）と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、４－６月期を9.5千トン(対前年＋9.2%、＋0.8千トン）と見通す。

２　国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖供給量

令和２年産のてん菜の作付面積は、令和元年産に比べて約400ヘクタール（0.7%）増加。春作業は順調に推移し、６月以降も好天に恵まれ、全体的に順調な生育となったことから、産糖量は632千トン（対前年▲3.0%、▲19千トン）と見通す。また、供給量については630千トン（精製糖換算。対前年▲3.0%、▲20千トン）と見通す。

令和２年産のさとうきびの収穫面積は、令和元年産に比べて約500ヘクタール（2.3%）増加。作柄については、島によっては春先の低温・日照不足が懸念され、また、8月・9月・10月に台風が襲来したことにより、一部地域では被害は見られたものの、全体としては台風被害は比較的少なく、概ね順調な生育となり、産糖量は147千トン（対前年＋11.0%、＋14千トン）と見通す。また、供給量については141千トン（精製糖換算。対前年＋11.0%、＋14千トン）と見通す。

この結果、国産分蜜糖供給量は771千トン（対前年▲0.8%、▲6千トン）と見通す。

(2) 国産含蜜糖供給量

国産含蜜糖供給量は、沖縄県及び鹿児島県南西諸島での製造見込を勘案して、9.4千トン(対前年▲16.1%、▲1.8千トン)と見通す。

3　輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して1,017千トン(対前年＋1.5%、＋15千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖輸入量

含蜜糖の輸入量は、近年の輸入動向等を踏まえ、8千トン(対前年同)と見通す。

4　加糖調製品の需給見通し

加糖調製品の消費量は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響は見込まれるものの、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を前提とした需要の回復等が一定程度想定されることから、４－６月期は対前年＋2.1%の122.1千トンと見通すが、加糖調製品の最需要期である10－12月期の輸入量が▲12.0%と大きく減少しており、年間では485千トン(対前年▲2.2%、▲11千トン)と見通す。

5　異性化糖の需給見通し

異性化糖消費量については、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響は見込まれるものの、ワクチン接種が進むにつれ、徐々に人の移動が活発になると見込まれるとともに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を前提に、清涼飲料向けの需要の増加も一定程度想定されることから、近年の需要が概ね維持されると考え、829千トン（対前年＋5.6%、＋44千トン）と見通す。

砂糖年度	総需要量①	対前年比	国内産糖生産（供給）量②	てん菜糖	白糖	原料糖	甘しゃ糖	輸入量	②／①	１　人当たり消費量	異性化糖需 要 量
	千ﾄﾝ	%	千ﾄﾝ	千ﾄﾝ	千ﾄﾝ	千ﾄﾝ	千ﾄﾝ	千ﾄﾝ	%	ｋｇ	千ﾄﾝ
昭和50	2,877	＋5.6	449	224	224	－	213	2,351	15	25.6	－
55	2,614	▲10.7	765	535	535	－	223	1,548	29	22.3	432
60	2,655	＋0.5	870	574	574	－	285	1,779	32	21.9	617
平成２	2,643	＋0.4	865	644	527	116	212	1,693	32	21.3	725
8	2,385	▲2.1	716	573	483	90	136	1,608	30	18.9	737
9	2,323	▲2.6	808	643	476	166	156	1,542	35	18.4	740
10	2,313	▲0.4	860	679	453	225	172	1,468	37	18.3	760
11	2,300	▲0.6	800	616	482	134	175	1,487	35	18.1	763
12	2,293	▲0.3	730	569	446	123	153	1,483	32	18.1	741
13	2,277	▲0.7	840	663	471	192	170	1,405	37	17.9	761
14	2,296	＋0.8	875	721	469	252	143	1,480	38	18.0	768
15	2,237	▲2.6	904	743	463	280	153	1,364	40	17.5	791
16	2,229	▲0.4	912	784	477	307	121	1,272	41	17.5	796
17	2,165	▲2.9	839	699	452	247	132	1,326	39	17.0	790
18	2,181	＋0.7	800	643	451	192	148	1,346	37	17.1	801
19	2,197	＋0.7	861	683	454	229	169	1,380	39	17.2	824
20	2,136	▲2.8	878	683	451	232	186	1,222	41	16.7	784
21	2,099	▲1.7	861	683	433	250	168	1,263	41	16.5	803
22	2,095	▲0.2	655	490	424	66	156	1,431	31	16.4	806
23	2,039	▲2.7	674	564	446	118	104	1,375	33	16.0	812
24	2,026	▲0.6	691	561	416	145	122	1,338	34	15.9	827
25	2,006	▲1.0	687	551	410	140	129	1,284	34	15.8	812
26	1,971	▲1.7	737	607	410	197	122	1,220	37	15.5	792
27	1,983	＋0.6	813	676	423	253	129	1,235	41	15.6	818
28	1,957	▲1.3	688	505	400	105	173	1,214	35	15.4	832
29	1,921	▲1.8	794	656	432	224	128	1,111	41	15.2	832
30	1,895	▲1.4	745	614	401	213	120	1,183	39	15.0	824
令和元	1,779	▲6.1	788	650	415	235	127	1,030	44	14.1	785
2（見通し）	1,798	＋1.1	781	630	360	270	141	1,026	43	14.3	829

注　：１．砂糖年度とは、当該年の10月１日から翌年の９月30日までの期間をいう。
２．分蜜糖は精製糖ベースの数量、含蜜糖については製品ベースの数量、異性化糖は標準異性化糖（果糖55％ものの固形ベース）に換算した数量である。
３．国内産糖生産量と輸入量の合計と総需要量の差は在庫変動である。
４．国内産糖生産量の合計には含蜜糖生産量を含む。
５．総需要量は、分蜜糖消費量、含蜜糖消費量及び工業用等の合計である。
６．輸入量は、通関実績の数値である。

2. 国内産糖の生産動向

砂糖年度		作付面積（ha）	ha当たり収量（トン）	総生産量（千トン）	分みつ糖原料率（%）	歩留り（%）	産糖量（千トン）
北海道産てん菜糖	22	62,559	49.40	3,090		15.09	466
	23	60,419	58.71	3,547		15.92	565
	24	59,235	63.44	3,758		14.80	556
	25	58,188	59.04	3,435		16.05	551
	26	57,234	62.32	3,567		17.05	608
	27	58,682	66.89	3,925		17.25	677
	28	59,390	53.69	3,189		15.84	505
	29	58,139	67.10	3,901		16.83	657
	30	57,209	63.11	3,611		17.03	615
	元	56,344	70.74	3,986		16.34	651
	2(見込)	56,749	68.94	3,912		16.15	632

砂糖年度		収穫面積（ha）	ha当たり収量（トン）	総生産量（千トン）	分みつ糖原料率（%）	歩留り（%）	産糖量（千トン）
鹿児島産甘しゃ糖	22	10,465	61.88	648	99.11	11.77	76
	23	10,326	44.42	459	99.03	11.33	51
	24	9,997	43.20	432	99.07	12.09	52
	25	9,372	54.21	508	99.00	12.03	60
	26	10,138	46.39	470	98.88	11.18	52
	27	10,171	49.59	504	98.91	11.94	60
	28	10,020	63.49	636	99.05	12.19	77
	29	9,877	53.46	528	98.84	10.73	56
	30	9,436	47.97	453	98.79	11.43	51
	元	9,168	54.28	498	98.86	12.18	60
	2(見込)	9,661	54.43	526	98.96	12.17	63

砂糖年度		収穫面積（ha）	ha当たり収量（トン）	総生産量（千トン）	分みつ糖原料率（%）	歩留り（%）	産糖量（千トン）
沖縄産甘しゃ糖	22	12,761	64.29	820	92.22	11.66	88
	23	12,289	44.02	541	92.44	11.58	58
	24	12,996	51.97	675	91.97	12.18	76
	25	12,535	54.47	683	92.43	11.81	75
	26	12,736	54.06	689	92.12	11.99	76
	27	13,212	57.12	755	91.90	10.88	75
	28	12,938	72.44	938	92.50	12.07	105
	29	13,809	55.67	769	90.88	11.18	78
	30	13,145	56.49	743	90.46	11.16	75
	元	12,901	52.39	676	91.31	11.80	73
	2(見込)	12,914	60.80	785	91.04	11.76	84

(注)・ てん菜糖については糖業者調べ。甘しゃ糖については県庁調べ。
・ 産糖量は、てん菜糖は製品ベース、甘しゃ糖は産糖ベースの数量である。

３．加糖調製品の輸入量の推移

（単位：千トン、％）

砂糖年度 / 品目	平成23		平成24		平成25		平成26		平成27		平成28		平成29		平成30		令和元		令和２(10～1月)	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	93	6.8	88	▲ 5.0	91	2.6	98	8.2	90	▲ 7.9	108	20.0	101	▲ 7.1	99	▲ 1.9	99	0.3	33	▲ 7.9
調製した豆	75	▲ 3.4	74	▲ 0.8	71	▲ 3.5	66	▲ 7.2	64	▲ 3.2	60	▲ 6.7	60	▲ 0.2	59	▲ 1.0	57	▲ 4.3	21	1.1
コーヒー調製品	0	103.2	0	49.8	1	17.9	0	▲ 25.3	0	▲ 13.7	0	▲ 10.6	0	▲ 3.4	0	37.4	0	11.7	0	94.2
粉乳調製品	138	18.4	149	7.5	146	▲ 2.0	159	8.6	155	▲ 2.4	172	11.5	173	0.4	175	0.8	168	▲ 3.8	47	▲ 19.3
その他の調製品	193	2.7	193	0.2	198	2.4	201	1.6	200	▲ 0.7	195	▲ 2.3	192	▲ 1.8	192	▲ 0.2	181	▲ 5.7	61	▲ 5.9
合計	499	6.4	505	1.2	506	0.3	524	3.5	509	▲ 2.9	536	5.3	526	▲ 2.0	524	▲ 0.2	505	▲ 3.8	163	▲ 9.7

資料：財務省「日本貿易統計」

注１：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

注２：Ｐ１の加糖調製品の需給見通しにおける実績値と数量が異なるのは、計上している加糖調製品が一部異なるためである。

４．高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

砂糖年度 / 品目	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和２	
	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～1月	
ｱｽﾊﾟﾙﾃｰﾑ	155,139 kg	169,879 kg	185,112 kg	87,715 kg	71,117 kg	73,342 kg	57,679 kg	63,273 kg	前年同期比 94.5% 18,064 kg	甘味度 200 倍
ｽｸﾗﾛｰｽ	7,850 kg	13,285 kg	15,689 kg	20,717 kg	20,585 kg	24,910 kg	37,545 kg	34,470 kg	前年同期比 61.7% 6,600 kg	甘味度 600 倍
ｱｾｽﾙﾌｧﾑｶﾘｳﾑ	480,451 kg	544,616 kg	509,499 kg	505,462 kg	579,666 kg	495,751 kg	497,457 kg	499,657 kg	前年同期比 152.2% 175,802 kg	甘味度 200 倍
合　計	643,440 kg	727,780 kg	710,300 kg	613,894 kg	671,368 kg	594,003 kg	592,681 kg	597,400 kg	前年同期比 137.9% 200,466 kg	
	643 t	728 t	710 t	614 t	671 t	594 t	593 t	597 t	200 t	

資料：財務省「日本貿易統計」

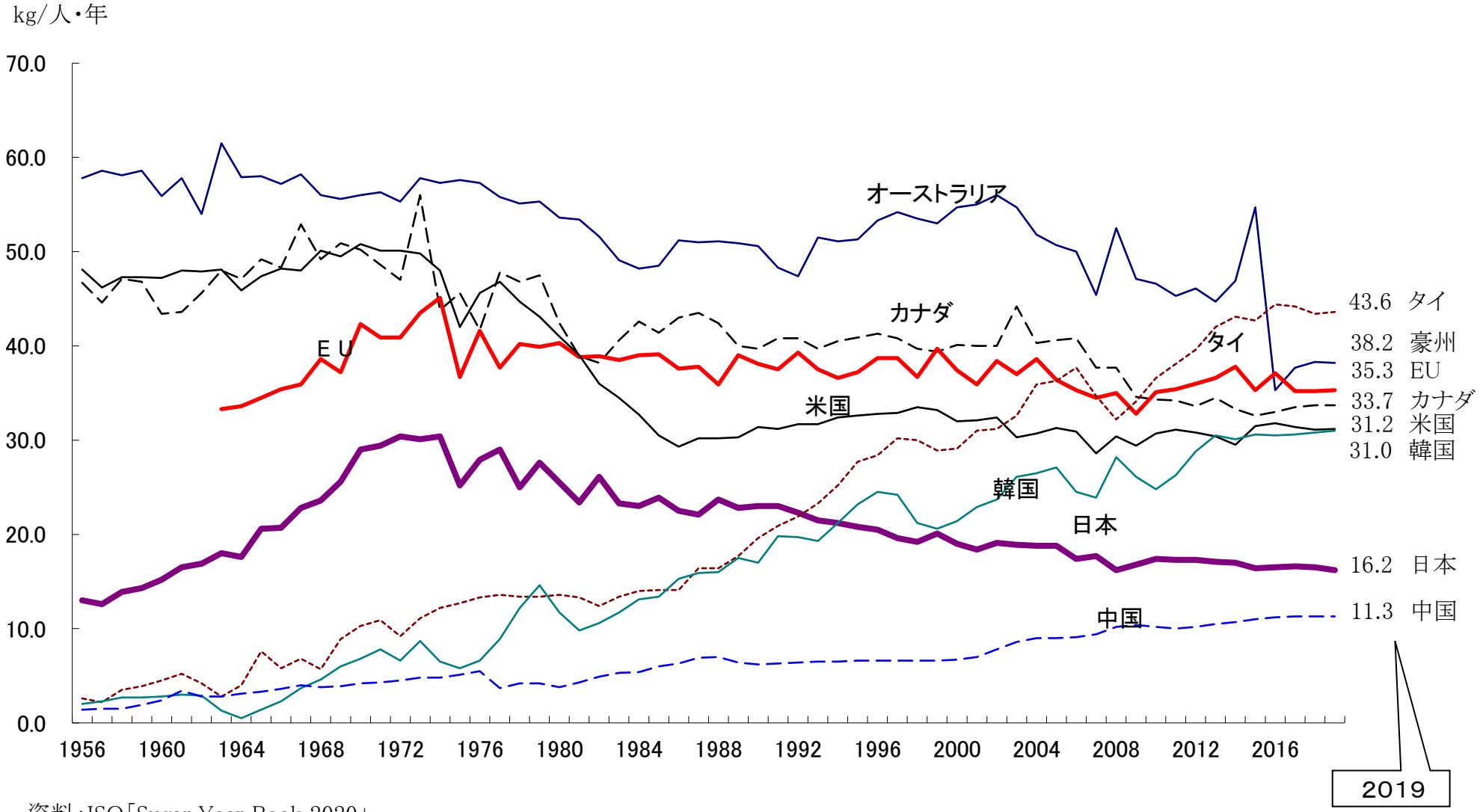
5. 甘味需要量の推移

（単位：千トン、％）

砂糖年度 / 品目	平成21		平成22		平成23		平成24		平成25		平成26		平成27		平成28		平成29		平成30		令和元	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,099	▲ 1.7	2,095	▲ 0.2	2,039	▲ 2.7	2,026	▲ 0.6	2,006	▲ 1.0	1,971	▲ 1.7	1,983	0.6	1,957	▲ 1.3	1,921	▲ 1.8	1,895	▲ 1.4	1,779	▲ 6.1
異性化糖	803	2.4	806	0.4	812	0.7	827	1.8	812	▲ 1.8	792	▲ 2.5	818	3.3	832	1.7	832	0.0	824	▲ 1.0	785	▲ 4.7
加糖調製品（含糖量ベース）	331	4.9	341	3.0	363	6.4	366	0.8	368	0.7	383	3.9	371	▲ 3.0	393	5.8	384	▲ 2.3	382	▲ 0.4	368	▲ 3.7
甘味全体	3,233	▲ 0.1	3,242	0.3	3,214	▲ 0.9	3,219	0.2	3,186	▲ 1.0	3,146	▲ 1.3	3,172	0.8	3,182	0.3	3,137	▲ 1.4	3,101	▲ 1.1	2,932	▲ 5.4
一人当たり（kg）	25.4	▲ 0.1	25.4	0.0	25.2	▲ 0.8	25.3	0.4	25.1	▲ 0.9	24.8	▲ 1.1	25.0	0.8	25.1	0.4	24.8	▲ 1.2	24.6	▲ 0.9	23.3	▲ 5.2

資料：財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ
注：1. 異性化糖は、標準異性化糖（果糖55％ものの固形ベース）に換算したものである。
2. 加糖調製品（含糖量ベース）は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

6. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較



資料:ISO「Sugar Year Book 2020」
注1:粗糖換算した暦年ベースの数値である。
注2:工業用等に使用する砂糖を含む。

７．粗糖の輸入実績

（単位：千トン、％）

砂糖年度 / 国　名	平成24		平成25		平成26		平成27		平成28		平成29		平成30		令和元		令和２（10～1月）	
	数　量	構成比	数　量	構成比	数　量	構成比	数　量	構成比	数　量	構成比	数　量	構成比	数　量	構成比	数　量	構成比	数　量	構成比
タイ	706	51.2	682	51.4	772	61.3	585	46.6	405	32.7	263	23.5	221	18.3	136	13.1	16	4.5
オーストラリア（粗糖）	481	34.9	447	33.7	279	22.1	127	10.1	53	4.3	44	3.9	－	－	－	－	－	－
オーストラリア（高糖度原料糖）	－	－	－	－	108	8.6	542	43.2	753	60.8	766	68.3	987	81.7	870	84.0	341	95.5
南アフリカ	30	2.2	136	10.2	15	1.2	－	－	－	－	27	2.4	－	－	30	2.9	－	－
ブラジル	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
グアテマラ	60	4.4	－	－	85	6.7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
フィリピン	100	7.3	63	4.7	－	－	－	－	27	2.2	21	1.9	－	－	－	－	－	－
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1,377	100.0	1,328	100.0	1,259	100.0	1,255	100.0	1,237	100.0	1,122	100.0	1,208	100.0	1,036	100.0	357	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注：１．甘しゃ粗糖（税番1701.11-190、平成24年1月からは1701.14-110）、てん菜粗糖（1701.12-100）及び高糖度原料糖（1701.14-200（豪州））の輸入数量である。

２．四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

３．「0」は単位未満である。

８．砂糖の国際需給

（単位：千トン、％）

年　度 （10月～９月）	生　産　量	対前年増減率	輸入量	輸出量	消　費　量	対前年増減率	期末在庫量	対前年増減率	在庫率 （期末在庫/消費量）
１１／１２	174,356	5.6	60,669	60,318	168,100	3.4	63,964	11.5	38.1
１２／１３	184,176	5.6	64,561	66,793	171,673	2.1	74,234	16.1	43.2
１３／１４	181,509	▲ 1.4	63,689	64,632	175,948	2.5	78,851	6.2	44.8
１４／１５	180,642	▲ 0.5	64,459	65,067	178,659	1.5	80,277	1.8	44.9
１５／１６	175,168	▲ 3.0	70,484	73,973	179,517	0.5	71,389	▲ 11.1	39.8
１６／１７	179,408	2.4	70,503	72,010	180,174	0.4	69,117	▲ 3.2	38.4
１７／１８	194,118	8.2	69,683	71,494	182,857	1.5	78,566	13.7	43.0
１８／１９	184,524	▲ 4.9	65,201	66,648	182,242	▲ 0.3	79,401	1.1	43.6
１９／２０	180,572	▲ 2.1	70,622	75,049	181,637	▲ 0.3	73,908	▲ 6.9	40.7
２０／２１ （予想）	179,945	▲ 0.3	68,419	69,020	183,098	0.8	70,154	▲ 5.1	38.3

（注）　１．（独）農畜産業振興機構　調べ
　　２．数量は粗糖ベースの数値である。
　　３．新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

９．国際糖価の推移

（１）　粗糖現物価格　（単位：セント/ポンド）

年／月	24	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3
1	25.48	20.09	16.78	15.92	15.41	22.39	15.68	14.30	16.05	19.02
2	25.99	19.70	17.72	15.46	14.58	22.24	15.22	14.50	17.73	19.89
3	26.28	19.94	18.64	13.89	16.80	19.99	14.48	14.11	14.81	
4	24.33	19.40	18.33	13.91	16.69	18.37	13.42	14.10	13.42	
5	22.16	18.97	18.56	13.77	18.19	17.69	13.27	13.39	14.02	
6	22.89	18.92	18.51	12.95	20.93	15.68	13.63	14.08	15.45	
7	25.91	18.42	18.11	12.93	21.25	16.10	12.73	13.68	15.44	
8	23.89	18.61	17.08	11.87	21.80	15.88	12.07	13.13	16.26	
9	23.56	19.03	15.87	12.70	23.40	16.20	12.73	12.88	15.95	
10	23.51	20.14	17.20	14.99	24.62	16.02	14.72	13.97	17.35	
11	21.91	19.05	16.76	15.90	22.62	16.79	14.49	14.36	18.06	
12	21.31	17.66	15.82	16.03	20.74	16.24	14.20	15.04	17.74	
平均	23.94	19.16	17.45	14.19	19.75	17.80	13.89	13.96	16.02	(19.45)

（注）H23.6までは、ニューヨーク取引所（インターコンチネンタル・エクスチェンジ）公表
H25.1までは東京穀物商品取引所調査、R2.3までは東京商品取引所調査、R2.4月以降は、
大阪堂島商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額である。

（２）　日本円に換算した価格　（単位：円/kg）

年／月	24	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3
1	44	40	39	42	41	57	39	35	39	44
2	46	41	40	41	37	56	37	36	43	47
3	48	42	42	37	42	50	34	35	35	
4	44	42	42	37	41	45	32	35	32	
5	39	43	42	37	44	44	32	33	33	
6	41	41	42	36	49	39	33	34	37	
7	46	41	41	35	49	40	32	33	37	
8	42	41	39	33	49	39	30	31	38	
9	41	42	38	34	53	40	32	31	37	
10	41	44	41	40	57	40	37	34	41	
11	40	42	43	43	54	42	37	35	42	
12	40	41	42	43	53	41	35	37	41	
平均	43	42	41	38	47	44	34	34	38	(46)

（注）「（１）粗糖現物価格」を日別円換算したものの月平均額である。

10. 国内糖価の推移

（１）卸売価格の推移

（単位：円／kg）

年／月	24	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3
1	190	183	186	186	184	193	190	188	188	188
2	186	183	186	186	186	193	190	188	188	188
3	186	183	186	186	188	196	190	188	188	
4	186	183	186	186	188	196	190	188	188	
5	186	183	186	186	188	196	190	188	188	
6	186	183	186	186	188	196	190	188	188	
7	184	183	186	186	188	192	189	188	188	
8	183	183	186	186	188	190	188	188	188	
9	183	183	186	186	188	190	188	188	188	
10	183	183	186	184	189	190	188	188	188	
11	183	183	186	184	193	190	188	188	188	
12	183	186	186	184	193	190	188	188	188	
平均	185	183	186	186	188	193	189	188	188	(188)

（注）１．日本経済新聞の市中相場（東京、上白、大袋30kg入り）の月平均価格（消費税抜き）である。

（２）小売価格の推移

（単位：円／kg）

年／月	24	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3
1	214	203	199	202	198	199	198	195	197	198
2	209	205	201	207	199	197	199	201	199	195
3	210	206	196	203	198	200	199	202	198	
4	209	205	208	202	200	201	199	202	198	
5	209	209	206	200	199	202	199	202	198	
6	206	206	204	201	200	202	199	200	196	
7	208	205	205	200	200	199	199	198	198	
8	206	203	204	197	198	200	200	199	197	
9	206	206	201	198	201	200	202	201	198	
10	207	206	205	197	201	200	201	201	195	
11	205	201	202	199	198	197	198	199	195	
12	203	197	203	197	195	194	195	196	196	
平均	208	204	203	200	199	199	199	200	197	(197)

（注）１．総務省統計局発表の東京都区部の小売価格（上白、1kg入り）である。

11. 砂糖の用途別消費動向

（単位：千トン、%）

会計年度	平成19		平成24		平成25		平成26		平成27		平成28		平成29	
用途	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比
菓子類	541	24.6	487	24.1	493	24.1	496	24.7	502	25.2	505	25.6	507	26.2
清涼飲料	392	17.8	351	17.4	352	17.2	342	17.1	345	17.3	350	17.8	350	18.1
家庭用	288	13.1	248	12.3	235	11.5	236	11.8	220	11.1	213	10.8	209	10.8
パン類	212	9.6	209	10.4	207	10.1	208	10.3	208	10.4	207	10.5	209	10.8
小口業務用	198	9.0	196	9.7	213	10.4	184	9.2	199	10.0	194	9.8	179	9.2
漬物・佃煮・ねり製品等	129	5.9	117	5.8	115	5.6	112	5.6	110	5.5	109	5.5	105	5.4
調味料	92	4.2	95	4.7	97	4.7	97	4.8	97	4.9	97	4.9	98	5.1
乳製品	130	5.9	129	6.4	120	5.9	114	5.7	104	5.2	95	4.8	90	4.6
缶詰・ジャム等	56	2.6	51	2.5	50	2.4	50	2.5	49	2.5	49	2.5	49	2.5
酒類	34	1.6	36	1.8	36	1.8	38	1.9	39	2.0	39	2.0	39	2.0
冷菓	32	1.5	32	1.6	32	1.5	31	1.5	30	1.5	31	1.6	32	1.6
冷凍食品	17	0.8	17	0.9	17	0.9	18	0.9	18	0.9	18	0.9	19	1.0
医薬品	15	0.7	14	0.7	13	0.6	13	0.6	12	0.6	12	0.6	12	0.6
その他	66	3.0	35	1.8	66	3.2	68	3.4	58	2.9	53	2.7	41	2.1
合計	2,202	100.0	2,017	100.0	2,045	100.0	2,006	100.0	1,991	100.0	1,971	100.0	1,939	100.0

（注1）精糖工業会資料による。

12. 異性化糖の生産量等の推移

(1)生産量の推移

(単位:千トン)

砂糖年度	固形物換算数量	標準異性化糖換算数量	(参考)製品ベース数量
17	814	790	1,151
18	822	801	1,160
19	850	824	1,193
20	816	784	1,142
21	822	803	1,153
22	844	806	1,182
23	843	812	1,179
24	862	827	1,203
25	847	812	1,183
26	840	792	1,171
27	852	818	1,204
28	883	832	1,232
29	883	832	1,227
30	871	824	1,213
R元	832	785	1,155

(注)1. 農林水産省調べ。
2. 標準異性化糖とは、果糖分55%換算の固形ベースをいう。
3. 製品ベースには、水分、砂糖等が含まれる。

(2)製品の用途別販売数量

(単位:千トン、%)

砂糖年度 / 用途	22		23		24		25		26		27		28		29		30		R元	
	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率
清涼飲料	557	47.5	564	47.7	597	49.6	580	49.0	581	49.6	603	50.0	628	51.1	638	52.0	646	53.3	584	50.4
乳性飲料	96	8.2	93	7.9	95	7.9	91	7.7	92	7.9	99	8.2	103	8.4	97	7.9	91	7.5	105	9.0
調味料	96	8.2	96	8.1	96	8.0	92	7.8	90	7.7	94	7.8	104	8.4	105	8.6	105	8.6	112	9.6
酒 類	95	8.1	95	8.0	94	7.9	91	7.7	90	7.7	90	7.5	101	8.2	108	8.8	102	8.4	112	9.7
パン類	66	5.6	66	5.6	67	5.6	66	5.6	63	5.4	64	5.3	65	5.3	63	5.2	64	5.3	64	5.5
菓子類	29	2.5	27	2.3	27	2.2	27	2.3	26	2.2	29	2.4	29	2.4	28	2.3	27	2.3	26	2.3
冷 菓	31	2.6	33	2.8	31	2.6	28	2.3	23	2.0	23	1.9	25	2.0	25	2.1	27	2.2	25	2.2
漬 物	25	2.1	24	2.0	23	1.9	24	2.0	24	2.0	23	1.9	23	1.9	22	1.8	22	1.8	22	1.9
缶詰類	9	0.8	9	0.8	8	0.7	9	0.7	8	0.7	7	0.6	7	0.5	7	0.5	6	0.5	7	0.6
乳製品	9	0.8	8	0.7	7	0.6	8	0.7	8	0.7	8	0.7	7	0.6	8	0.6	8	0.6	7	0.6
医 薬	7	0.6	6	0.5	5	0.4	5	0.4	4	0.3	4	0.3	4	0.4	2	0.1	2	0.1	2	0.2
その他	154	13.1	161	13.6	152	12.6	162	13.7	162	13.8	162	13.4	133	10.8	123	10.0	113	9.3	93	8.0
合 計	1,174	100	1,181	100	1,202	100	1,182	100	1,171	100	1,206	100	1,229	100	1,228	100	1,212	100	1,159	100

(注)1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。
2. ラウンドの関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。
資料:農林水産省調べ。

(3)異性化糖の価格の推移

(単位:円/kg)

年 / 月	25		26		27		28		29		30		R1		R2		R3	
	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%	果糖分42%	果糖分55%
1	139.5	145.5	136.5	142.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
2	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
3	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
4	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
6	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
7	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
8	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
9	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
10	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
11	136.5	142.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
12	136.5	142.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
平均	139.0	145.0	134.2	140.2	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	(131.5)	(137.5)

(注) 日本経済新聞による東京月央価格。

砂糖の国別需給予想（2020砂糖年度）

（単位：千トン）

順位	生産		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量
	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比
1	ブラジル	38,583	ブラジル	28,861	中国	5,000
	21.4%	▲ 3,203	41.8%	＋ 1,177	7.3%	＋ 1,023
2	インド	34,000	インド	6,500	インドネシア	4,635
	18.9%	＋ 4,163	9.4%	▲ 1,186	6.8%	▲ 1,320
3	中国	11,600	タイ	4,920	アメリカ合衆国	3,000
	6.4%	＋ 279	7.1%	▲ 3,414	4.4%	▲ 1,057
4	アメリカ合衆国	8,160	オーストラリア	3,307	アルジェリア	2,558
	4.5%	＋ 769	4.8%	▲ 26	3.7%	＋ 190
5	タイ	8,000	アラブ首長国連邦	2,000	バングラデシュ	2,500
	4.4%	▲ 465	2.9%	＋ 267	3.7%	▲ 20
6	メキシコ	6,145	メキシコ	1,707	アラブ首長国連邦	2,300
	3.4%	＋ 740	2.5%	＋ 451	3.4%	＋ 319
7	パキスタン	5,835	グアテマラ	1,707	マレーシア	1,969
	3.2%	＋ 494	2.5%	＋ 451	2.9%	▲ 56

順位	生産		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量
	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比
8	ロシア	5,656	ドイツ	1,438	韓国	1,872
	3.1%	▲ 2,504	2.1%	＋ 22	2.7%	▲ 128
9	オーストラリア	4,477	南アフリカ	1,284	ナイジェリア	1,847
	2.5%	＋ 57	1.9%	▲ 2	2.7%	＋ 35
10	ドイツ	3,997	フランス	1,250	サウジアラビア	1,700
	2.2%	▲ 97	1.8%	▲ 1,264	2.5%	＋ 14
参考1	世界計	179,945	世界計	69,020	世界計	68,419
	100.0%	▲ 627	100.0%	▲ 6,029	100.0%	▲ 2,203
参考2	日本	803	日本	3	日本	1,150
	0.4%	▲ 21	0.0%	± 0	1.7%	＋ 85

注）1.（独）農畜産業振興機構　調べ
2. 2020砂糖年度（2020年10月～2021年9月）における予想数値に基づく上位10カ国。
3. 数量は粗糖ベースの数値である。
4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

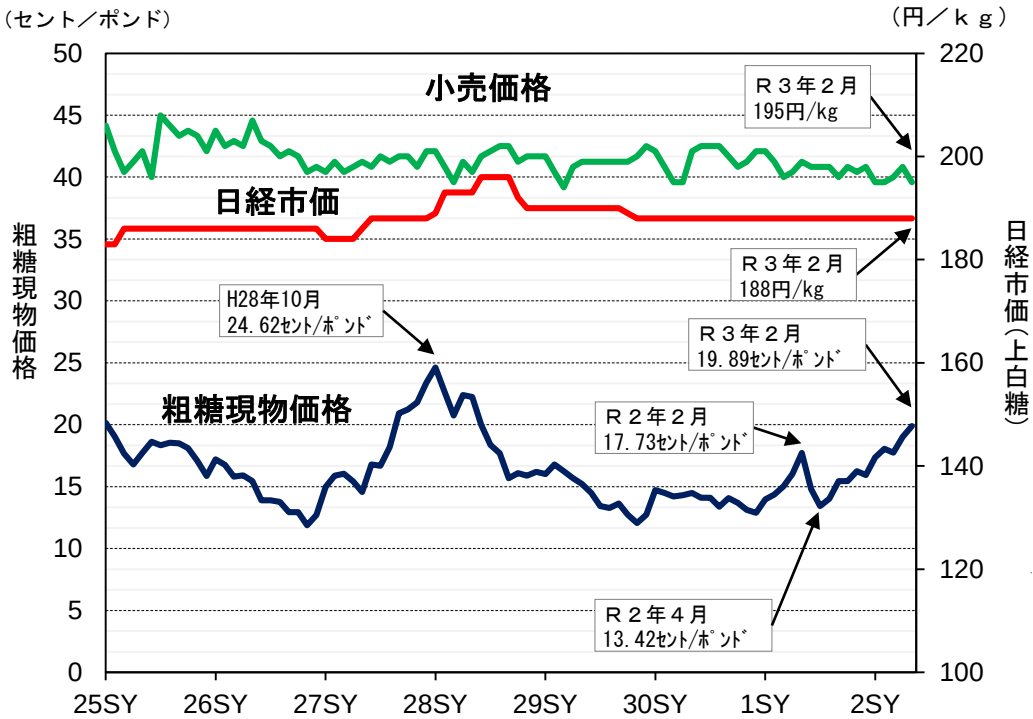
砂糖の価格及び需給の動向

○　砂糖の国際相場は、令和元年10月以降、世界的な供給過剰予測から供給逼迫予測に転じたことで、令和２年２月には17.73セント/ポンドまで上昇したものの、新型コロナウィルスによる景気後退への懸念等に伴い令和２年４月には13.42セント/ポンドまで下落した。その後、主要産地における干ばつや病害等から再び上昇し、令和３年２月には19.89セント/ポンドとなった。

○　日経市価（砂糖卸売価格）は、粗糖の相場を反映して、平成30年７月に１年ぶりに189円/kgに値を下げた後、平成30年８月以降は188円/kgで推移している。

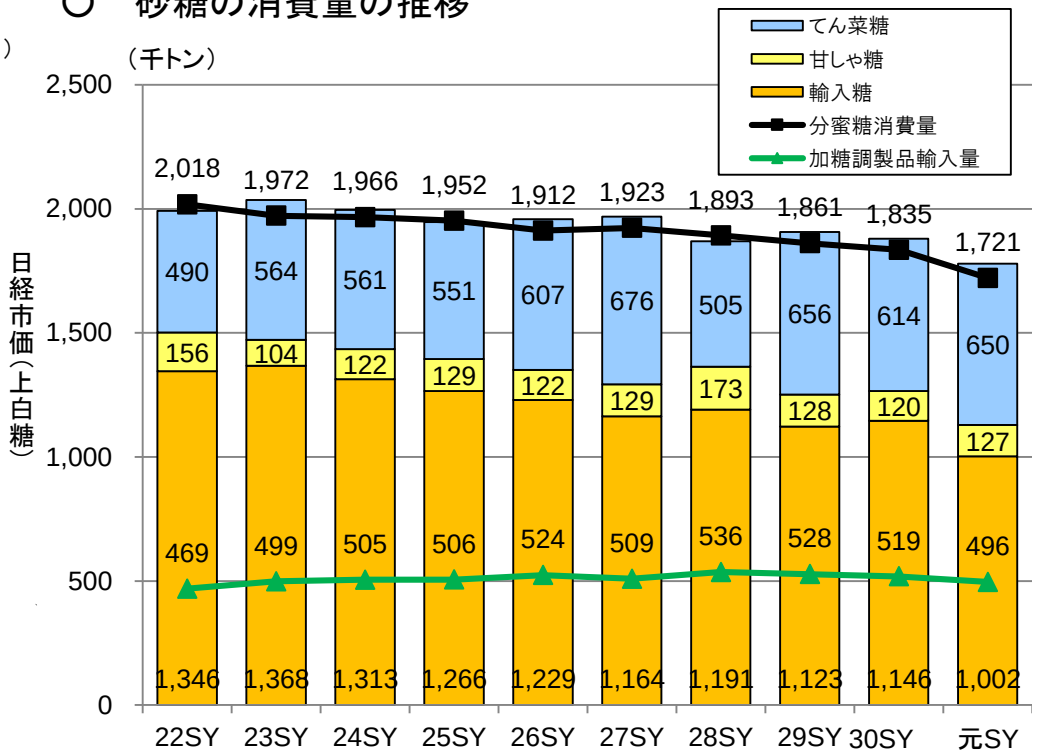
○　砂糖消費は、消費者の低甘味嗜好や加糖調製品の輸入増から近年減少傾向で推移している。

○　砂糖の相場の推移



注１：小売価格は、総務省統計局調べ。
注２：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値。
注３：粗糖現物価格は、令和2年3月までは東京商品取引所調査の粗糖現物価格であり、令和2年4月以降は大阪堂島商品取引所調査の粗糖現物価格（いずれも各月の平均値）。

○　砂糖の消費量の推移



資料：農林水産省「砂糖及び異性化糖の需給見通し」